

ふれあい看護体験

看護の日（5月12日）と看護週間（5月7～13日）にちなんだ「ふれあい看護体験」が5月12日当院でも行われました。

高校生5人、社会人1人が白衣に着替え各病棟に分かれ、ベッドメイキングや簡単な清潔ケア、配膳、患者さまと散歩などを看護師と共に体験してもらいました。



産科病棟では、2人の高校生が新生児の沐浴の見学や、助産師の見守る中、赤ちゃんを抱っこし、命の重みを実感するとともに赤ちゃんに癒されました。



全員の参加者から、「体験し看護師になりたい気持ちが強くなりました」との感想が聞かれました。

※写真の掲載には参加者の同意を得ています